

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼間部		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床心理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期 月曜1限	教室名	4校舎401教室
担 当 教 員	飯塚 稔	実務経験とその関連資格	法務省さいたま少年鑑別所で心理技官(臨床心理士)として考査・鑑別業務に従事した。			
《授業科目における学習内容》						
臨床心理学の成り立ちと、代表的な理論について学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
学期末試験(筆記)において60%以上の得点をもって合格とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【教科書】 認定カウンセラー資格試験公式テキスト 【参考図書】 心とかかわる臨床心理 川瀬正裕 他 ナカニシヤ出版						
《授業外における学習方法》						
授業で配布されたレジュメの内容を、復習としてもう一度清書してください。その際に、十分理解していない部分は自分で調べるひと手間があると、より学習が進みます。						
《履修に当たっての留意点》						
出来るだけ身近な具体例を紹介します。理解できたと思ったときは、ぜひ他の人に説明をしてみてください。 なお、この授業では公認心理師、精神保健福祉士、言語聴覚士、心理学検定等の過去問題にも触れます。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神分析学、精神分析療法について言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	授業ガイダンス 臨床心理学の歴史と成り立ち、フロイトの理論、精神分析療法、関連する過去問題			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	分析心理学、対象関係論、自己心理学等について言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	分析心理学、対象関係論、自己心理学、関連する過去問題			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	ロジャーズとエリクソンの理論について、言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	ロジャーズの人間観、傾聴とカウンセリング、エリクソンの心理社会的発達理論、実存主義、関連する過去問題			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	気分(感情)障害について言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	気分(感情)障害の症状、病因、メカニズム、心理療法、関連する過去問題			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	統合失調症について言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読

第5回	我形式	各コマにおける授業予定	統合失調症の臨床像、病因、メカニズム、治療法、関連する過去問題	プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経発達症(自閉症スペクトラム)と知的障害について言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	神経発達症とは何か、自閉症スペクトラムの臨床像、対応法、関連する過去問題		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経発達症(学習障害、ADHD)について言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	学習障害のタイプ、ADHDのタイプ、各対応法、関連する過去問題		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	不安障害、強迫スペクトラム障害、ストレス関連障害について言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	各障害のタイプ、病因、メカニズム、治療法、関連する過去問題		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	解離性障害、心身症について言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	解離性障害のタイプと臨床像、拒食と過食、過呼吸、関連する過去問題		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	パーソナリティについて言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	パーソナリティとは何か、類型論と特性論、ビッグファイブ、関連する過去問題		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	パーソナリティ障害について言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	パーソナリティ障害とは何か、境界性PD、自己愛性PD、関連する過去問題		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	学習理論と行動療法について言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	学習理論と心理療法への応用、行動療法の代表的な技法、関連する過去問題		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	交流分析について言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	交流分析の基本的な考え方、代表的な技法、関連する過去問題		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	日本の自殺問題について言語聴覚士国家試験過去問題が解けるようになる	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	自殺の現状、日本の取り組みと成果、悲しみを癒す、関連する過去問題		

第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの授業内容の言語聴覚士国家試験過去問題を解けるようになる	PC レジュメ	テキストの該当する箇所を通読
		各コマにおける授業予定	総まとめ		